

函館珈琲 (2016)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 90分
初公開日 2016/09/24
公開情報 太秦
映倫 G

【キャッチコピー】

ひとりぼっちの季節…
この街で
やさしい時間に
出会ったー

【解説】

函館港イルミナシオン映画祭シナリオ大賞で2013年度函館市長賞に輝いたという菜のはのオリジナル脚本を映画化した群像ドラマ。主演は黄川田将也。監督は「ソウル・フラワー・トレイン」の西尾孔志。荻原時子がオーナーを務める翡翠館は、夢を追う若者たちにアトリエ兼住居として貸し出されていた。住人は、装飾ガラス職人やテディベア作家、ピンホールカメラ専門写真家など、個性的でそれぞれに孤独を抱えた者たちだった。そんなある日、翡翠館に来るはずだった家具職人の藪下に代わりやって来たのは、古本屋を開きたいという後輩の桧山英二だった。やがて、彼が仕事の合間に淹れるコーヒーを介して、翡翠館の人々の束の間のふれあいが始まるが…。

【クレジット】

監督	西尾孔志	
プロデューサー	小林三四郎 大日方教史	
脚本	いとう菜のは	
撮影	上野彰吾	
美術	小澤秀高 長寿恵	
衣装	宮本まさ江	
編集	西尾孔志	
音楽	クスミヒデオ	
照明	赤津淳一	
録音	松野泉	
整音	松野泉	
出演	黄川田将也	桧山英二
	片岡礼子	堀池一子
	Azumi	藤村佐和
	中島トニー	相澤幸太郎
	あがた森魚	マスター
	夏樹陽子	荻原時子